

拠点を核とした産業集積及び
周辺環境整備の課題に係る検討会について

資料 17

1. 趣旨

- 本年6月の「イノベーション・コースト構想推進会議における議論の整理」においては、まず構想のハード面である各研究・実証拠点の整備について、概要と目標スケジュールを整理した。これを踏まえ、平成28年度概算要求において、「ロボットテストフィールド」及び「産学官共同研究室（ロボット）」の整備に係る要求が盛り込まれるなど、具体化に向けた動きが着実に進められている。
- 一方で、本構想の目標である、浜通りを中心とする地域の自立的な地域経済の復興の実現のためには、整備される各拠点を核として、地元企業を含めた関連産業の育成・集積を図り、拠点整備の効果を地域全体に波及させていく必要がある。加えて、そうした産業集積の基盤として、各拠点や関連産業に集まる人々やその家族に対し、利便性の高い生活を提供していくための周辺環境整備も必要となる。
- 以上を踏まえ、拠点を核とした産業集積や周辺環境整備など、ソフト面の課題について、有識者や地元産業界、関係機関からなる検討会を設置し、専門的見地から検討を行う。

2. スケジュール

- 来月中を目途に検討会を立ち上げ。以下の事項について、専門的見地からの検討を行う。検討状況は随時、イノベーション・コースト構想推進会議に報告する。

3. 検討事項案

- 研究所・大学等を核とした産業集積や街づくりの事例の分析
 - 拠点を核とした関連産業の集積を図る上での課題及び対応
 - 拠点や関連産業の集積の基盤となる、拠点の周辺環境の整備を図る上での課題及び対応
- 等